

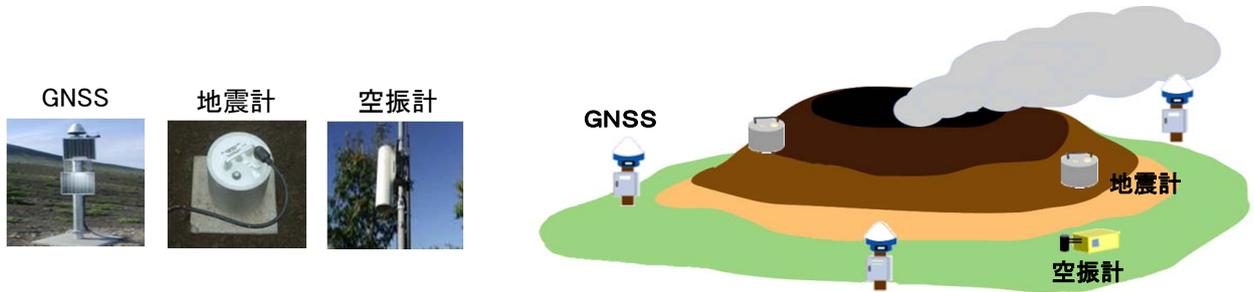
平成26年度 気象庁関係補正予算概要

気 象 庁

・本件に関する問い合わせ先
気象庁総務部経理管理官付
TEL 03-3212-8341(内線2169)

◎火山観測体制の更新強化 【103百万円】

○老朽化が進んでいる恵山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、口永良部島のGNSS、地震計、空振計の観測施設の更新

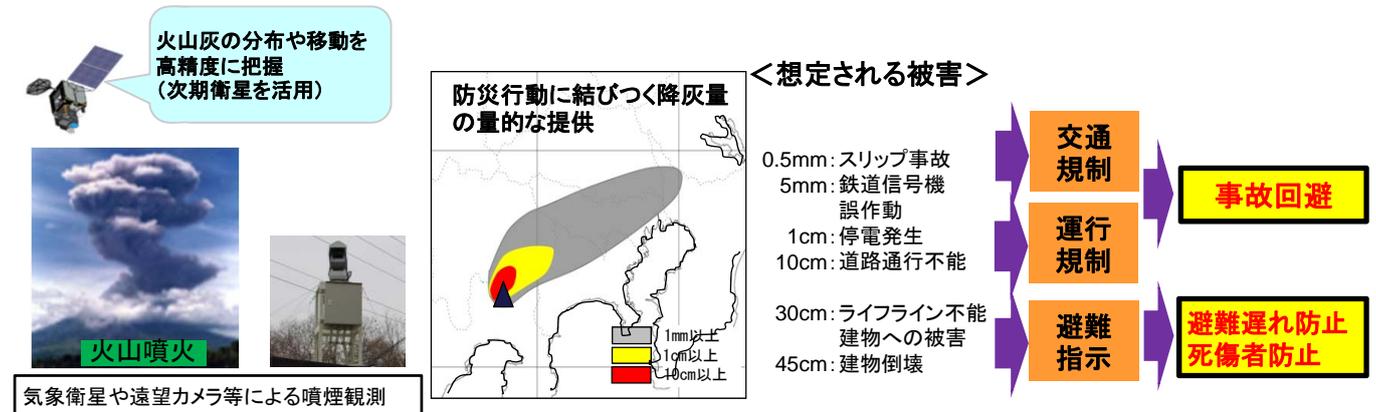


◎噴火の発生等に関する防災気象情報を迅速に提供するための体制強化 【222百万円】

○噴火の発生を迅速、端的かつ的確に登山者等に伝え、登山者等が命を守るための行動がとれるような、新たな情報として「火山速報(仮称)」を発表
○火山活動等に関する特別警報が発表される場合は、緊急速報メールで伝達

◎降灰警報の発表 【35百万円】

○全国の常時観測火山で高精度な降灰警報(量的降灰予報)を発表



◎MPLレーダーによる大規模噴煙監視技術の開発 【229百万円】

○噴煙の監視・予測技術を高度化するためMPLレーダーを活用した研究環境を整備

